

明治四十三年度

立立立
立立立
縣縣縣
島嶺繩
兒崎繩
鹿宮沖
各學校

入學試驗問題集
附解式

發行所
鹿兒島

久永金光

264
305

入學試驗問題及解答集目次

問題之部

鹿兒島縣立第一中學校入學試驗問題	二〇七
鹿兒島縣立第二中學校入學試驗問題	二〇八
鹿兒島縣立川內中學校入學試驗問題	二〇九
鹿兒島縣立川邊中學校入學試驗問題	二一〇
鹿兒島縣立加治木中學校入學試驗問題	二一一
鹿兒島縣立志布志中學校入學試驗問題	二一二
鹿兒島縣立第一高等女學校入學試驗問題	二一三
鹿兒島縣立第二高等女學校入學試驗問題	二一四
鹿兒島市立女子實業學校入學試驗問題	二一五
私立鶴嶺女學校入學試驗問題	二一六
鹿兒島縣立商船學校入學試驗問題	二一七
鹿兒島縣立鹿屋農學校入學試驗問題	二一八
鹿兒島縣立師範學校入學試驗問題	二一九
鹿兒島市立商業學校入學試驗問題	二二〇
宮崎縣立都城中學校入學試驗問題	二二一
宮崎縣立宮崎中學校入學試驗問題	二二二

◎目次

明治
43.11.4
丙交

明治四十三年度 入學試験問題之部

▲鹿兒島縣立第一鹿兒島中學校入學試験問題



國語科
讀方

我等は、既に尋常小學校の課程をへたれば、中學校に入學せんことを志願せり。若し都合能く入學試験に合格せば、其の幸福の極めて大なることを思ひて、常に能く校則にしたがひ、教訓を守り、學友相互にたすけて、運動を怠らず學業を勵み、決して校舎、器具、機械等を破壊し、樹木を折り、校庭を汚すが如きことなく、その他、生徒として爲すまじき行をもせず、愛校の念を以て、種々の任務を盡し、善良の生徒となる覺悟にて、登校せんと欲するなり。

鹿兒島縣立第一鹿兒島中學校入學試験問題

◎目次
一 沖繩縣立沖繩中學校入學試験問題……………四二
解答之部

鹿兒島縣立第一中學校入學試験問題……………四七
鹿兒島縣立第二中學校入學試験問題……………五〇
鹿兒島縣立川内中學校入學試験問題……………五三
鹿兒島縣立川邊中學校入學試験問題……………五四
鹿兒島縣立加治木中學校入學試験問題……………五八
鹿兒島縣立志布志中學校入學試験問題……………六一
鹿兒島縣立第一高等女學校入學試験問題……………六四
鹿兒島縣立第二高等女學校入學試験問題……………六六
鹿兒島市立女子興業學校入學試験問題……………六九
私立鶴嶺女學校入學試験問題……………七二
鹿兒島縣立商船學校入學試験問題……………七四
鹿兒島縣立鹿屋農學校入學試験問題……………七七
鹿兒島縣立師範學校入學試験問題……………八一
鹿兒島市立商業學校入學試験問題……………八九
宮崎縣立都城中學校入學試験問題……………九二
宮崎縣立宮崎中學校入學試験問題……………九五
沖繩縣立沖繩中學校入學試験問題……………九九

書 取

(1) キューカ

(2) エカイ

(3) セイシツ

綴 方

早起の必要

書 方

大 字

學問は文明進歩の母也

細 字

縣立第一鹿兒島中學校

算 術 科

(1) $34\frac{2}{7} \times 2\frac{4}{5} - (6\frac{7}{8} + 25\frac{7}{16})$ ヲ計算セヨ但シ運算ヲ要ス。

(2) 一日ノ小数(0.4978)ヲ時分秒ニ化シ秒以下ハ四捨五入セヨ。

(3) 或人所有金ノ四分ノ三ニテ書籍ヲ買ヒ殘金ノ五分ノ二ヲ以テ文房具ヲ買ヒシヨ尙殘金貳圓貳拾五錢アリトイフ。最初ノ所有金ヲ求メヨ。

(4) 鐵道線路ニ沿テ順次ニ甲乙丙丁ノ停車場アリ甲丙ノ距離ト乙丁ノ距離トハ相等シク何レモ乙丙ノ距離ノ八倍ニ等シ。又甲丁ノ距離ハ三十七哩半ナリ。然ラバ甲乙間ノ距離及ビ乙丙間ノ距離如何。

(5) 金參百五十拾圓ヲ一年四箇月間貸シテ利息四拾四圓八拾錢ヲ得ベシ割合ニテ金百貳拾五圓ヲ四箇年貸セバ何程ノ利息ヲ得ンカ。

以 上

▲鹿兒島縣立第二中學校入學試驗問題

國 語 科

甲 種

次の文を講義せよ。

鹿兒島縣立第二中學校入學試驗問題

人の研究の缺點を發見して自分の學識を誇るよりもおのれが修めた學術や技藝を應用して巧妙な機械でも發明した方が富國の道になつて居る。

乙種

一、次の單語の讀方及意味を問ふ。

- (イ) 紀 律。
- (ロ) 裁 判。
- (ハ) 面 影。
- (ニ) 行在所。
- (ホ) 辯 解。

二、次のかなを適當なる漢字にて書け。

- (イ) センキヨ。
- (ロ) コーヤク(のくすり)。
- (ハ) マナイダ。
- (ニ) ハカイ(わすこと)。
- (ホ) ショーゴ。

注意 右甲種乙種別々の紙に認むべし。

算 術 科

(1) 甲乙二人ノ職工アリ甲ハ七日ノ間、乙ハ十二日ノ間働キ、賃錢合計拾五圓貳拾錢ヲ

得クラ。コレヲ働キタル日數ニ割合セテ分クレバ、甲乙ノ所得各何程ナルカ。

(2) 一里ノ道ヲ行クニ四十八分ヲ要スル人、午前九時ヨリ午前十一時二十四分マデニハ何里ヲ行クカ。

(3) 竿ヲ水中ニ入ルルニ、初メ三分ノ二、次ニ殘リノ三分ノ二入ルルニ、一尺殘レタト、竿ノ長サ如何。

(4) 米一俵ヲ金五圓五拾錢ニテ買ヒ、五分錢ケテ賣レバ賣價如何。

(5) 地球ノ赤道半徑 6377.397 浬ヲ里數ニ直セ。但里米滿ヲ四捨五入セヨ。

以 上

▲鹿兒島縣立川内中學校入學試驗問題

國 語 科

1、左ノ文ヲ平易ナ口語ニ直セ

箱根山は相模國にあり。山中には箱根七湯とて、古來世に名ある温泉あり。あたり閑靜

にして、空氣清く、風景また美なれば、浴客年中絶えず、夏は殊に多し。山上には蘆湖あり。周圍に起伏せる群峯、悉くその影をうつし、富士山遠く西北の空に屹立して亦その影をひたす之をさかさ富士といふ、景色甚よし。

(1)は習字の試験にもなれば可憐に書くべし。

2、左の文の大意をかけ

植物には、たいてい、一本の木、一本の草に數限のない程、果實がなるものであるからたとひその種子が地に落ち芽をふいたとしても十分に日にあたることでもできぬし、清い空氣を吸ふこともできないで、到底、満足な植物とは生育し得ないものである。それで植物には、その種子が方々に散布されるために、それぞれ自然に都合のよい方法がそなはつてをる。

3、左ノ文ヲ文語ニナホセ

あるとき、友だちが二人づれで、旅行しましたが、ある山路にさしかゝつたときふと熊にであひました。一人は熊の來るのを目早く見つけて、びつくりして、つねのものには、すこしもかまはないで、いそいで木の上に逃げ上りました。

算術科 (一時間)

1. $9.62 \times 0.0072 + 0.0296$ ヲ計算セヨ.
2. 一尺ハ鯨尺 8サヲタル. 鯨尺ノ2丈8尺ハ何尺ヨヲタルカ.
3. $(5\frac{7}{12} - 3\frac{11}{15}) \times (2\frac{2}{3} + 1\frac{1}{2})$ ヲ計算セヨ.
4. 125里ナル地ニ行カントシテ十三日ノ後其地ノ8里手前ノトコロヨツキタリ、一日何里ヅツ行キタル割ヲアルカ.
5. 或ル人五里二十七町ノトコロヲ人力車ニノリ一里ヨツキ16錢ノ割ニテ車賃ヲ拂ハントス. コノ賃金ヲ出セ.

▲鹿兒島縣立川邊中學校入學試驗問題

國語講讀

(一) 次ノ文ヲワカリ易ク解釋セヨ。

伊能氏は世々、酒と醬油との醸造を業としたりしが、忠敬の養父はやく死して、家産大

いに衰へしかば、忠敬率先して勤儉を行ひつひにふたよびゆたかならしむることをえたり。

- (二) 次ノコトバヲ解釋セヨ。
- (イ) 幣 帛 () (ロ) 別格官幣社 ()
- (ハ) 藥劑室 () (ニ) 金剛杖 ()
- (ホ) 廢物利用 ()
- (三) 次ノコトバニ讀ミ假名ヲツケヨ。
- (イ) 硫 黄 (ロ) 行在所 (ハ) 遺 言
- (ニ) 乳 呑 子 (ホ) 最 期
- (四) 次ノ假名ヲ漢字ニ改メヨ。
- (イ) 所ノ名。サツマ。 () カゴシマ。 () カワナベ。 ()
- (ロ) 人ノ名。シマヅナリアキ。 () サイゴータカモリ。 ()
- オークボトシミチ。 ()
- (ハ) 人ノカラダニアルモノ。カホ。 () ハナ。 () ミミ。 ()

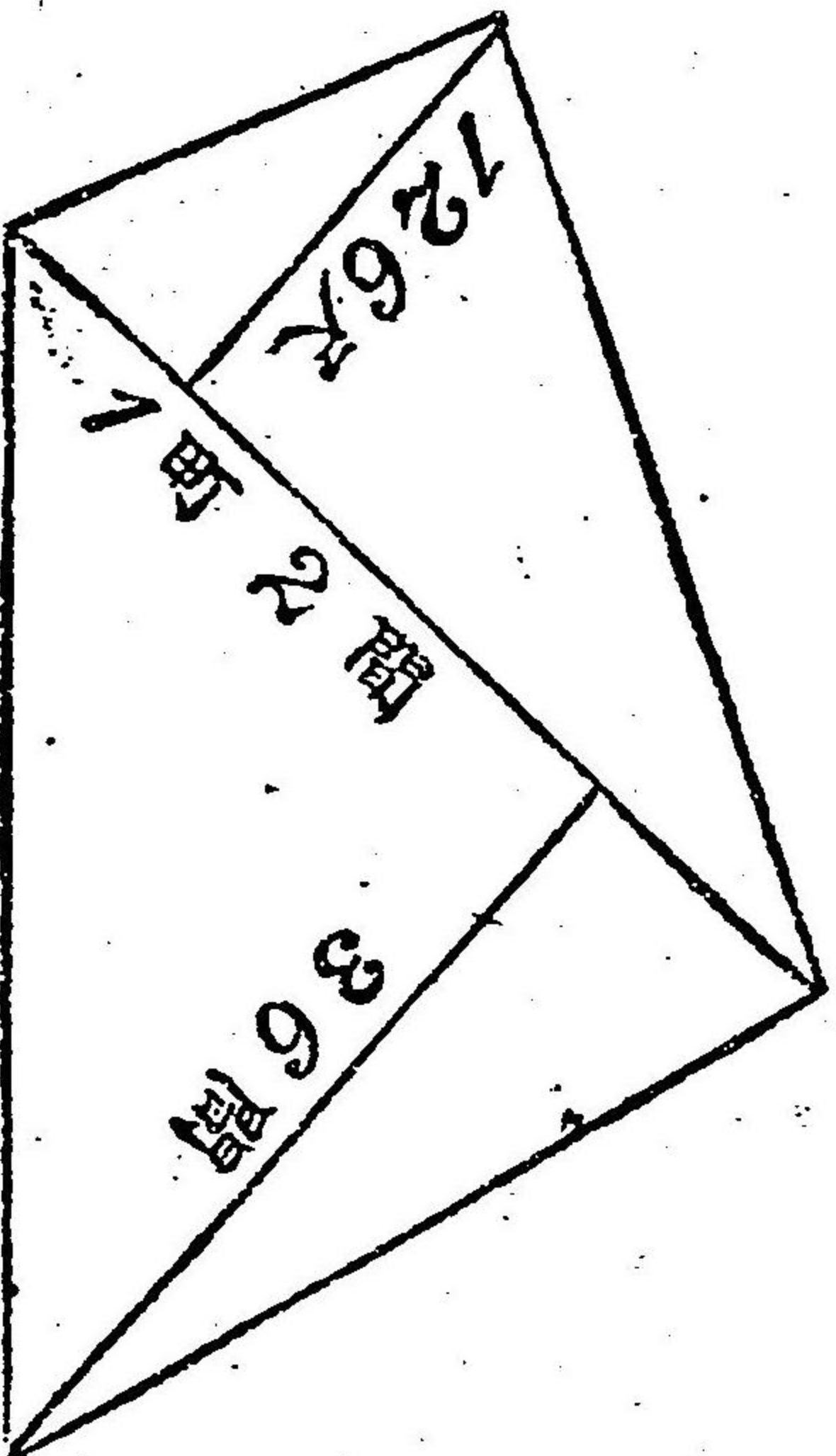
マエ。()

作文題 紙 (以上八十分)

算 術 科 (其一)

1. $(20 + 53 - 28) \div 7, \div 13 \times 5$ ヲ計算セヨ。

2.



圖ノ如キ地面アリ其ノ按別ヲ求メヨ。

3. 或ル中學校ノ入學試験ニ志願者總數ノ $\frac{1}{8}$ ハ體格ニテ不合格トナリ其ノ殘リノ $\frac{2}{7}$ ハ學術ニテ不合格トナリテ入學ヲ許可セラレタルモノハ100人ナリシト云フ志願者ノ總數ハ幾人ナリシカ。

算術科 (其二)

1. $(25 + \frac{1}{8}) \div (5.3 - 3\frac{4}{5})$ を計算せよ。
2. 或商店ニテ開業二十週年ヲ祝スル爲ニ正札ノ一割五分引ヨリ商品ヲ販賣スルトモ此ノ店ニテ正札金拾八圓ノ品物ヲ買フキハ幾何ノ金ヲ支拂フベキカ。
3. 或ル仕事ヲ12日間ニ仕上ゲンニハ毎日人夫15人ヲ要スコレヲ53日間ニ仕上ゲンニハ毎日人夫幾人ヲ要スルカ。

▲鹿兒島縣立加治木中學校入學試驗問題

國語科

一、左ノ文ヲワケヲカケ
朝早く起きて沖の方を見渡せば、なかばもやにかくれたる島島の間を、多くの漁船の櫂の音勇ましく、こぎ出づるあり。その様、木の葉の風に散るが如し、やがてその漁船もしだいに遠ざかり行けば、かなたの島かげより太陽のつとあらはれて、海はたちまち金の波をたひよはす。

- 二、左ノ語ノワケヲカケ又ヨミ方ノカナヲツクベシ
廢物利用。遺憾。證據。捕獲。破裂。破竹の勢。現象。膨脹力。測量。炊事。
- 三、左ノ語ヲ漢字ニカキアラタメヨ
コキヨ。ナンギ。デンポー。キシヤ。ポーガイ。センキヨ。リヨキヤク。ルス。ノーフ。ケシキ。

注意右三題トモ別々ノ紙ニカケ

習字科

圓角細大輕重

作文科

- 一、早起を人にすすむる文
- 二、儉約

算術科 (其二) (一時間)

注意(1),(2)ハ運算ト答 (3),(4)ハ式ト運算ト答トヲ記セ.

(1) $(3\frac{1}{2} - 1\frac{3}{5}) \times \frac{2}{3} + \frac{3}{4} \div \frac{3}{7}$ ヲ計算セヨ.

(2) $783764 \div 3407$ ノ商ヲ四捨五入シテ小數第二位迄求メヨ.

(3) 鉛筆若干打ヲ14人ノ子供ニ分與スルニ5本ヅツ與フレバ2本餘ルト云フ幾打ナルカ

(4) 島蜜柑 112 個ヲ兄弟二人ニ分配セシメ弟ノ取リ前ハ兄ノ取リ前ノ四分ノ三ニ當ルト云フ各ノ取リ前幾何ナルカ.

算術科 (其二) (一時間)

注意(1)ハ運算ト答 (2),(3),(4)ハ式ト運算ト答トヲ記セ.

(1) $0.0001258 \div 0.037$ ヲ計算セヨ.

(2) 一斤八拾五錢ノ茶三斤ト一斤六拾錢ノ茶七斤トヲ賣レバ一斤ノ賣リ價平均何程ニツクカ.

(3) 薩摩藩一反ヲ六圓貳拾錢ニ賣リテ原價ノ貳割四分利セリト云フ原價何程ナルカ.

(4) 鹿兒島縣加治木驛ヨリ東京新橋驛迄九百二十八哩半ナリト云フ是ハ何里何町何間ナルカ. 但シ一哩ハ十四町四十五間トス.

▲鹿兒島縣立志布志中學校入學試驗問題

國語科

一、綴方、入學試験を受けて居る時の心持。(文體隨意)。(半紙一枚)

二、書方、北に南に漕ぎ出で、漁る業も國の爲め

三、讀ミ方

説明

無盡の富

率先して行ふ

意を決す

鏡の如き湖面

四、書取

ナヤ
の
ナシ
は
ナシ
ナシ
の
ナシ
の
ナシ
の
ナシ

五、左ニ振假名ヲ施セ

收穫 足場 帆前船 操業 謡

算術科

- (1) $(0.055 \div 0.04 + 1.25) \times 2.4$ ヲ計算セヨ.
- (2) $(3\frac{1}{6} + 5\frac{1}{8}) \times 9$ ヲ計算セヨ.
- (3) 矩形ノ地面アリ縦40米、横20間3尺ナリ、此坪數ヲ求ム.

- (4) 七個ニテ五錢ノ蜜柑ハ65錢ニテ幾個ヲ買ヒ得ルカ.
- (5) 商人アリ、四圓四拾錢ニテ買ヒタル机ニ五圓五拾錢ノ正札ヲ附ケテ賣ル時ハ利益ノ歩合如何.

▲鹿児島県立第一高等女學校入學試験問題

算術科 (運算ト答トヲカケ)

1. $587.96 \times 8.379 \div 36$ ヲ運算セヨ.
2. $(7\frac{1}{3} + \frac{5}{12} + 2\frac{1}{2}) \times (\frac{2}{3} - \frac{7}{11})$ ヲ運算セヨ.
3. 或ル人地面百二十五坪ヲ若干圓ニテ買入レ之ヲ一坪拾壹圓ニ賣リテ參百七拾五圓ノ利益ヲ得タリ一坪ノ買價如何.
4. 木綿五寸織ルニ、十二分ヲ賣スル人午前七時ヨリ午後六時マデニ何尺織リ得ルカ但晝食ノタメニ一時間休ムモノトス.
5. 一割五分ノ利益ガ壹圓拾貳錢五厘ニナル品物ノ原價ハ何程ナルカ. (以上)

國語科

一、左ノ文ヲ解釋セヨ

忠敬、人となり、正直にして、外見を飾らず、氣力盛にして、かつて、困難に屈せしことなし。年七十をこえたれども、なほ、壯年の人のごとく、險をこえ、波をしのぎ、風雨、寒暑をおかして、四方に奔走すること數千里、つひに、大業をなすことを得たり。

二、左ノ字句ノ讀方及ビ意義ヲ記セヨ (讀方ハ字句ノ右方ニ記シ、意義ハ字句ノ下ニ記スベシ)

- 1 廢物利用
- 2 配置
- 3 缺點
- 4 精巧をさばむ
- 5 忠實業に服し

三、書取

- 1 ヒョート | ローリヨク | トヲ | ヲシマズ
 - 2 ツツンデ | ノ | ハオリ | ヲ | キル
 - 3 コーミョー | ナル | コーゾー
 - 4 キゲイ | ヲ | センシユース
 - 5 ジチダンタイ | ノ | ケンリギム
- (以上)

(一ノトコロハ其左方ニ漢字ヲ記セヨ)

▲鹿兒島縣立第二高等女學校入學試驗問題

算術科

- (1) 6 貫目入リノ炭4俵ノ價1圓ナルトキハ5 貫目入リノ炭35俵ノ價幾何ナルカ。
- (2) 金153圓ヲ姉妹二人ニ分ツニ姉ニハ妹ヨリモ15圓多ク與ヘントス幾圓ヅツ與フベキカ。
- (3) 16人ノ學校アリ其中4人ガ卒業スルニツキ共ニ寫眞ヲ取リタルニ其價3枚3圓ニシテ其他ハ1枚ニツキ30錢ノ燒印料ナリ今卒業生ニ1枚ヅツヲ呈シ其他ノモノハ1枚ヅツヲ得テ費用ヲ拂ハントス、一人幾何ヅツ出金スベキカ。
- (4) 金50圓アリ始メニ其 $\frac{1}{4}$ ヲ費シ次ギニ殘リノ $\frac{2}{15}$ ヲ使ヘバ殘リ幾何トナルカ。
- (5) 甲乙二人ノ職工アリ或仕事ヲナスニ甲ハ6日間ヲ要シ乙ハ8日間ヲ要ス此仕事ヲ二人ニテ仕上げザルニハ幾日ヲ要スルカ。
- (6) 一反5圓50錢ニテ買ヒタル反物ヲ1割4分儲ケテ賣ラントスルニハ幾圓ニ賣ルベキカ。

(7) 1萬坪、何町何段何畝何歩トナルカ。

國語科

書取

サンボ。テイエン。テガミ。カウコク。サンジユツ。キシヤ。ダウクフ。ギユウニウ。
スキジ。テツピン。

解釋

- 一、筑紫に到りて後は、常に門を閉ぢて出づることまれなりしが、片時も君を忘れ奉ることなく、雨の朝、風の夕、見るもの聞くものにつけて、都の空のみ、したはしく、僅かに詩歌に思ひをよせて、ひとり自らなぐさめ居たり。
- 二、紅白花は開く煙雨の中。
- 三、人生の長短は事業の大小を以て量るべく、年齢の多少を以て量るべからず、之を思へば一寸の光陰も輕んずべからず。

- 四、朝日さすかたへは消えてのき高き家かげに残る霜の寒ける。
- 五、物の價は供給の需要よりも少きときはたかくなり多きときはやすくなるものなり。
- 六、吉野の花は麓より咲き初めて次第に山上に及び、麓の花、中の花の盛り過ぎて、奥の花の盛りとなる迄は、ほとんど一月にわたるといふ。
- 七、人に對してものいふに、敬語をかぐは傲慢にして厭ふべく、或は野卑にして笑ふべきものなり。されど、あまりに過ぎたる敬語を用ふるも宜しからず。

▲鹿兒島市立女子興業學校入學試驗問題

算術科

- (1) $93 + \left(1\frac{1}{3} \times 4\frac{2}{3}\right) = a$
- (2) 甲乙二人同時ニ同所ヲ發シ反對ノ方向ニ旅行スルニ甲ハ毎日14里、乙ハ毎日10里半ヲ行クトモバ1週間ノ後二人ノ相距ルコト幾何ナルカ。

- (3) 毎日10銭ツツ費へバ15日ニテ無クナシ金ヲ毎日12銭宛費へバ幾日ニテ無クナルカ。
- (4) 1反2丈8尺ノ木綿3反ヲ3圍30銭ニテ買ヒシヲ賣リテ1反ニツキ20銭ツツ利ヲ得ントセバ1尺ノ賣價ヲ何程ニスベキカ。
- (5) 兒童ニ筆ヲ與フルニテ本ツツ與フレバ4本餘リ5本ツツ與フレバ20本餘ルト云フ兒童ノ數及ビ筆ノ數如何。

讀書科

講讀

- イ、空うらゝかに晴れ渡りて吹く風暖かなり。
 - ロ、正直にして外見を飾らず氣力盛にして困難に屈せしことなし。
 - ハ、熱心に防禦にとめたり。
- 摘字
- イ、撰 抜。
 - ロ、貯蓄の心深し
 - ニ、注意周到
 - ハ、性質伶俐。

書取

- イ、ハオリノヒモ
- ロ、ギゲイ
- ハ、クワツパツ
- ニ、キカイ

綴方

- 一、大分暖になりましたが、おかはりもありませんか。
 - 二、御ひまがあつたら一寸御出下さいませぬか。
 - 三、私も入學が出来ましたら一心に勉強しようと思つて居ります。
 - 四、御手紙を拜見してから三時間ほど立つて品物がつきました。
- 左ノ口語文ヲ普通文ニ直セ
- 一、今日は休みで朝から公園に行つた、花見に出かけた人もたいそう多かつた。
 - 二、こんなに雨風がはげしいから、きれいに咲いた花も皆散るであらう。
 - 三、毎日日記帳を整理して置くと先生から申渡された。
 - 四、自分が人に及ばないのは、まだ勉強の足らない爲めであらうか。

▲私立鶴嶺女學校入學試験問題

算術科

(本科一年級教科一節一年)

(1) $18+7 \times 2 =$

(2) $3.75 \times 2.5 =$

(3) 姉妹アリ共ニ布ヲ織ルニ平均毎日姉ハ1丈2尺5寸、妹ハ8尺4寸宛ナルキハ3週
間ニハ合セテ何程ヲ織ルベキカ。

(4) 酒若干石アリ之ヲ1500圓ニテ買ヒ1石ニシキ4圓安ク賣ル時ハ、600圓ノ損アリト云
フ、1石ノ原價如何。

(5) $(4 - 1\frac{3}{5} + 6\frac{3}{5}) \div \frac{1}{3} =$

國語科

一、左の意味を解釋せよ

塵も積れば山となる

苦は樂の種

我身をつねりて人の痛さを知れ

二、左の讀方及字義を記せ

忠魂、貞節、行幸、差別。

三、左記假名を漢字に改めよ

クワツパツ。シツクワン。カウサイ。ユウ。シャウユ。

▲鹿兒島縣立商船學校入學試験問題

國語科

(時限 一時半)

(一) 世に忌むべきは、放縱懶惰、もしくは、姑息無氣力にして、責任を守らず、職務を忽にする者なり。これに反して、世に尊ぶべきは、責任を重んじて、職に忠なる者なり。ことに、その職に殉ずるものに至りては、人間の事業中、最も神聖なるものといふべし。

右讀方並ニ解釋

鹿兒島縣立商船學校入學試験問題

- (二) 黎明、莞爾、稠密、浚渫、蘊蓄、
右讀方並ニ意義

作文科

海員

算術科

1. 次ノ繁分數ヲ計算シテ小數第二位迄出セ.
 A. $\frac{1}{3} - 1\frac{1}{4}$ B. $\frac{2}{5} - \frac{1}{6} + \frac{1}{9}$
 $\frac{9}{4} - 8\frac{4}{7}$
2. 甲乙同時ニ同所ヲ發シ同方向ニ五日間進マバ十里離レ、反對ノ方向ニ七日間進マバ百二十六里離ルト云フ甲乙一日ノ行程各如何.
3. 甲乙丙丁ノ四人ガ共同ニテ或ル事業ヲ營ムニ、甲ハ五百圓、乙ハ七百圓、丙ハ八百圓、丁ハ壹千圓ノ資本ヲ出セリ、今此事業ノ利益壹千貳百圓ヲ四人ノ間ニ配分セントス分ケ前各々幾何ナルベキカ.
4. 或ル小學校ノ某學年ノ生徒數男子ハ總數ノ半分ヨリモ三人多ク女子ハ總數ノ五分ノニダケテリト云フ男女生徒ノ總數幾人ナルヤ.

▲鹿兒島縣立鹿屋農學校入學試驗問題

作文科

父の急病を兄に報ずる文(書簡文)
 規律ヲ重ンズルコトヲ記ス(記事文)

算術科

- (1) 148023.0269 ヲ 98763 ニテ割レ
- (2) 大小二數ノ和三十二ニシテ其差八ナル片各如何

- (3) 一斤ニ付九拾六錢ノ茶ト壹圓貳拾五錢ノ茶ヲ合セテ十三斤ヲ買ヒ金拾四圓八拾錢ヲ拂フトキハ各幾何ツツナルカ
 - (4) 二晝夜一時間ニ、二百八十三里二十四町ヲ駛ル船ノ一時間ノ速力如何
 - (5) 日本ノ金貨ハ金ト銅トヲ九ト一ノ比ニ混ヅタル合金ナリ然ラバ貳拾圓ノ金貨ノ重量四、四四四々中ニ含有セラル、金及銅ノ重量何程ナルカ
- 右答式及運算ヲ明ニ示スベシ

國語科

一、左ノ句ヲ解釋セヨ
 時は春なるこの好時節を花にそむき月につれなくてひたすらに書窓にとちこもるは何の故ぞ。

二、同

- (イ) 不圖人聲す所からとて床しう覺ゆ
- (ロ) 倒れて飛び起くる姿目にも止まらず

- (ハ) 迂遠も極まれりといふべし
- (ニ) 風情手にとるが如し
- 三、左の用法穩かならざる文字を改むべし
 - (イ) 父に易りて手紙を認む
 - (ロ) 御面働ながら御頼み申上候
 - (ハ) 代價を掃はずして去る
 - (ニ) 一寸の光陰經んずべからず
 - (ホ) 國家有要の材を養成せり
- 四、左の語の讀方及意義を問ふ
 割烹、體裁、避暑、燃燒、御稜威、

理科

- 一、草木ノ葉ノ効用ヲ説明スベシ
- 二、蝶ト蛾トノ差異ヲ示セ

- 三、山彦ト云フハ如何
- 四、食鹽ノ所在及其性質ヲ述ベヨ

▲鹿兒島縣立師範學校入學試驗問題

本科第一部入學豫備試驗問題

算術科

- (1) $1 + \frac{1}{2} \div \frac{5}{8}$ $3 + \frac{1}{2} \div \frac{5}{8}$
 $\frac{1}{4} \times \frac{2}{5} \div \frac{3}{6}$ ヲ簡單ニセヨ
- (2) 甲ハ乙ヨリモ 340 圓ダケ多ク、又 3850 圓ヲ所持セル内ヨリ 275 圓少シト云フ甲乙ノ所持金合計幾何ナルカ。
- (3) 男 4 人女 5 人ガ日ニ 10 時間ジツ働カバ 6 日間ニ 10 段歩ヲ耕スト云フ、男 10 人女 6 人ガ毎日 8 時間ジツ働キテ 4 段歩ヲ耕スニハ幾日ヲ要スルカ。
 但男 1 人ハ女 2 人前働クモノトス。
- (4) 6 圓ニテ賣ラバ 2 割 5 分ノ利ヲ得ベキ品物ヲ 4 圓 50 錢ニテ賣ルキハ損益幾何ナルカ

甲 講 讀

- 一、ハデナル娛樂コン田舎住居ニマシケン衛生上其他ノ危険ナキハ其失ヲ償ウテ餘リアルベシ(解釋)
- 一、淳朴。鱗次櫛比。車馬絡繹。闖入。開拓。馬耳東風。誤認。剛勇無雙。怪我。逸事。(讀方意義)

乙 作 文

昨日 (日誌) (口語體)

本科第一部入學本試驗問題

博物科

(三十分)

- 一、十字科植物ノ特徴ヲ記セ
- 二、消化液ノ種類ヲ問フ
- 三、昆蟲類ト蜘蛛類トノ異ナル點ヲ記セ

講讀及書取

(二時間)

一、書取

コクゾク。キセン。ギジユツ、シハン。コウロウ。サイシヨ。リヨコウ。セイケツ。
マラス。サフラフ。

二、解釋

君我を用ひずして棄て給ふに今出で、その難に死せば、君の明を損するに似たり、又死せれば臣の義を傷るなり、君の明を損するとも臣の義をば傷けじ。

算術科

(1)
$$\frac{\frac{5}{4} \times 2 \frac{1}{3} + 4 \times \frac{5}{6}}{5 + 1 \frac{1}{2} + 2 \frac{2}{5}}$$
 フ簡單ニセヨ。

- (2) 甲乙ノ牧夫等シク出金シテ80頭ノ牛ヲ買ヒ其中甲ハ50頭ヲ取リタテヨク其代トシテ850圓ヲ乙ニ與ヘタリ牛一頭ノ價ヲ求メヨ。
- (3) 甲乙兩人ノ歩ム速サノ比ハ、8:7ニシテ甲ガ日ニ9時間宛歩シテ150里ノ道ヲ14日間ニ行クナラバ乙ガ日ニ6時間宛歩シテ250里ノ道ヲ行クニハ幾日ヲ要スルカ。
- (4) 書籍ヲ定價ノ2割引ニテ買ヒ郵税20錢ト合セテ2圓60錢ヲ拂ヘリ此書籍ノ定價幾圓ナルカ。

甲 講 讀

- 一、剛膽ハ政事家ノ第一ノ要徳ナリトゾ聞ユル。公ハ長袖ノ人トモ覺エヌバカリニ剛毅ノ徳ヲ備ヘオハシケリ。
- 二、堅壘。凌巡。車馬絡釋。幕府ノ末路。建議。漢文直譯。熱情。嘲弄。逸話。漸進。

(讀方意義)

乙 作文

將來ノ希望 (口語體)

入學試験問題

(男女)

作文科

(二時間)

豫備試験 (口語ノ常語體)

地理科

一、夏我國ノ太平洋斜面ニ雨多キハ何故カ

二、左ノ名詞ニツキ知レルトコロヲ記セ

南滿鐵道、夷港、潮岬、桐生、三池、

歴史科

一、鎌倉幕府ノ組織

二、左ノモノヲ説明セヨ

倭寇、莊園、攝政關白。

(備考) 地理歴史答案ハ別々ノ紙ニ認ムベシ

養成講習科入學試験問題 (男女)

國語科

一、書取

センヂヤウ、シヨウバイ、ヌリモノ、ザンネン、ボウフウ、ケンチク、チヨキン、
フンクワ、スイヨク、シヨウハツ、

二、解釋

常々心にかけて掃灑したらん座席と俄に蜘蛛のい取り柱ふきたらんとはいかで見ま

がふべき人平生をたしなますして其の期に臨み偽り文らんは誠の俄掃除なるべし

作文科 (男女) (二時間)

わが家 (口語ノ常語體)

習字科

一、精忠威於天地

右三字詰二行ニ楷書ニテ大書スベシ

教育

一、教授ハ何ゾ且ツ教授ノ目的ヲ述ベヨ

二、左語ノ意義ヲ問フ

- 1 問 答。
- 2 豫 備。
- 3 示 範。
- 4 級 決。
- 5 板上訂正。

▲鹿兒島市立商業學校入學試験問題

作文科

修學旅行

習字科

東西相倚、彼此相濟、

算術科

- (一) 商人アリ鶏卵六百五十個ヲ一個ニ付壹錢貳厘ツ、ニテ買入レシニ内三十個ハ破損シタ
リト云フ残りヲ賣リ全體ニテ壹圓五拾錢ノ利益ヲ得ントス一個ヲ何程ニ賣ル可キカ
- (二) 櫻島ハ海面ヨリ高キコト三千六百三十尺アリト云フ此高サヲ町間尺ニテ表セ
- (三)
$$\left(6\frac{1}{2} + 3\frac{1}{4}\right) \times 2\frac{1}{2} + 3$$

- (四) 借家料一ヶ月五圓ノ約束ニテ本月(三月八日)ノ十二日ヨリソコニ引キ移レル人アリ今月ノ屋賃ハ何程ヲ拂フ可キカ (厘以下四捨五入セヨ)
- (五) 某校ノ入學試験ニ於テ總數ノ三分ノ一ハ算術科ニテ残りノ五分ノ二ハ國語科ニテ不合格ナレリ合格者ハ百〇八人ナリト云フ志願者ノ總數幾人ナリシカ
- (一)ハ式ト運算、答 (二)ハ運算ト答 (三)ハ運算ト答 (四)ハ式、運算、答、

國語科

- (一) 左ノ文章を解釋せよ
太郎は鼠のあまりにさわざまはるを怒り之を捕へてやらんと數日工夫をこらして一の器械を案じ出したれとなほその箱のくみたてに缺點あるを發見したるを以て更に種々研究してつひに完全なる鼠捕る器械を發明せり。
- (二) 左の語句を解釋し且つ漢字には讀方の假名をつけよ。
適當なる位置。その理由を説明すべし。博識多才の人。精密。評判。行在所。保護。防禦。決心。兩端。

- (三) 左の語句はカタカナにて書いてあるところを漢字に書き取れ。
ドーブツをギヤクタイするものではない。ウミにオヨグ。ヒトリもムジツのツミをうけたものがありません。ジョーキリヨクをリヨース。ニモツをハコぶ。セイケツなるミツ。ジンシヤにサンケイす。シヨクギョウをハゲむ。
以上

▲宮崎縣立都城中學校入學試験問題

國語科

- (甲) 左ノ漢字ノ讀方ヲ書ケ
境内、天井、怪我、眞紅、合戦、芝生、鑄型、嫌フ、
- (乙) 左ノ語ノワケヲ書ケ
遺憾、つがふ、廢物、隱顯自在、鮮明、伶俐、豫算、殘忍、驅除、率先、
左ノ文章ヲ解釋セヨ

- (一) ココモ シダイニ サビレユキ テ ツヒニハ 都ノ跡モ 田畑トカハルニ イタ
 レルハ センカタ ナク 悲シ
- (二) 大佛再建ノコトハ 君ガ家事ナリ ワレナンゾ アヅカラシ

書 取

左ノ假名ヲ漢字ニ直セ

- ドーヨー(うぶくこと)) ショーコ)
 ハレツ) ギガイ) サンゴ)
 ケイヨー) コクモツ) コーゾ)
 ソーレイ) シャゲキ) ナンギ)
 キョーケン) オノレ) ラヂ) シチノ)
 ラケインツ) シ

算 術 科

次ノ計算ヲ行ヘ

$$(1) (10.1007 \div 2.9) + (42.6 \times 7) - 100$$

$$1. \begin{cases} (イ) \\ (ロ) \end{cases} \left(3\frac{1}{4} - 2\frac{1}{3} \right) \div 5\frac{2}{5}$$

2. 二人ノ脚夫アリ甲ハ毎時1里18丁24間、乙ハ毎時1里56間ヲ行ク、今甲乙同時ニ同所ヲ出發シ同方向ニ行ケバ、3時間ノ後ニハ何程ハナル、カ。
3. 株檜、梨、柿合計880個アリ總數ノ三割五分ハ株檜、四割ハ柿ナリト云フ、各種果實ノ數ヲ求ム。
4. 3.5貫田ノ荷物ノ運賃5圓ナレバ100貫田ノ荷物ノ運賃如何。
5. 人力車ノ速サハ一時間ニ2里ニシテ自轉車ハ5里ナリト云フ。今人力車ニテ朝七時ニ出發シタル旅人ヲ午后一時ニ自轉車ニテ追掛クランキハ何時ニ追付クニトガ出來ルカ。

作 文 科

軍 人

▲宮崎縣立宮崎中學校入學試験問題

算 術 科

- (1) 次ノ數ノ讀ミ方ヲ書ケ
- (イ) 1234056073987 (ロ) 805250607409803
- (2) 或入反物ヲ1.44圓ニ賣リテ二割モウケタリト云フ其反物ノ原價如何.
- (3) 5錢白銅貨ト2錢銅貨ト合セラ100個アリ其價合計2.45圓ナリト云フ各貨ノ數ヲ求メヨ.
- (4) 次ノ計算ニ誤アラバ其理由ヲ書ケ.
- (イ) $3\frac{1}{4}$ 里 \times 8日=25里 (ロ) 3.84 圓 \div 8尺=048尺
- (5) 次ノ小數ヲ既約分數ニ直シ又分數ハ小數ニ直セ.
- (イ) 0.10375 (ロ) $\frac{4803}{40}$
- (6) 或數ヨリ18ヲ引キタラモノ、3分ノ1ハ18ノ3分ノ1ニ等シト云フ其數ヲ求メヨ.

國 語 科

- 一、入營後日淺きに拘らず上官の訓練と同僚の厚情とによりて楽しく任務を果し居り候
- 二、風すでにやみて満月の影涼しき時青松の間に漁船隱見する景色いはんかたなく美し
- 三、かく必死となりて防禦につとめたれども日をふるにしたがひて死者は生じ負傷者はふえ彈藥糧食はやうやくつとんとす
- (1) 牧畜の業盛なり
- (2) 遺憾なることならずや
- (3) きはめて生活に適せり
- (4) 今は文部省の所轄となれり
- (5) 聯隊などは諸方に配置してある

四、左の語を漢字にて書き直せ

- | | | |
|---------|----------|----------|
| (1) スミン | (2) ニハトリ | (3) ヨシキ |
| (4) カハセ | (5) カブラ | (6) カゴ |
| (7) ミドリ | (8) ツバキ | (9) イシズエ |

(10) トビラ

作文

昨日ノ記

▲沖縄縣立中學校入學試験問題

國語科

(一時間半)

- (一) 左ノ全文ノ意義ヲ解ケ
道路を行くにもおのづから定まれる禮ありて左なり右なり心の赴く所に行くがごとき杖傘等をうち振りて人の妨害をなすがごとき又罪なき草木を打ちながら往くが如きは野蠻の風なりとていやしまる。
- (二) 左ノ八問ノ意義ヲはなしことばニテ書キ——ヲヒキタル文字ニよみかなヲツケヨ。
- (イ) 神宮は二十年ごとに改築すれどもかつて昔のさまを改めたることなし。

(口)(ハ)(ニ)(ホ)(ヘ)(ト)(チ)

隱顯自在なり
その間の勤勞たとふるに物なし。
いづくに行くにも棹、楫を借らずに進まん道あらず。
危き道をおかさずば勝れし功は立てられじ。
自然と人工との美をかねたること他にその類なし。
攻守數年にわたる。
血流れて海眞紅となる。

作文科

(一時間半)

- (一) 一日の勤め。
(普通文章體)(はなしことば體ニテ書クナ)
- (二) 東京の友人に書籍の買入を頼む手紙。
(はなしことば體)
- (三) 左ノ漢字ニよみがなヲ付ケ且其意義ヲ解ケ

學識。透明。離宮。行幸。
公使館。銃器。勤儉。製糖。
麥。俵。天井。

(四) 左ノかなニ相當スル漢字ヲ書ケ
だんたい。 る す。 けんご。 さんけい。
せんぎよ。 きもの。 はくあい。 ゆくわら。
しきしまかん。 こくたいのせいぐち。

算術科 (二時間半)

注意(1)(2)(3)ハ運算ヲ明記シ(4)(5)ハ解式説明ヲ付ケヨ

- (1) (イ) $\left(\frac{3}{5} + \frac{8}{20} - \frac{5}{12}\right) \times 60 + 1\frac{1}{19}$
(ロ) $\left(2\frac{6}{11} + 3\frac{1}{22} - 4\frac{1}{4}\right) + 59 \times 2\frac{14}{15}$
- (2) 12902, 12674, 10960, 7720, 6731, 240, 6500, 8673, 32, ノ和ヲ 128 ト
0.48828125 トノ積ニテ割レ

- (3) 或生徒ノ自宅ヨリ學校マデノ距離一里十四町二十五間アリト云フ幾メ一ト云ルニ當ルカ。
- (4) 甲ハ或仕事ヲ十五日間ニ仕上ゲ乙ハ同シ仕事ヲ十日間ニ仕上ゲ今甲乙兩入共ニ此仕事ヲナサバ幾日間ニ仕上ガルベキカ。
- (5) 一升ノ價米ハ麥ヨリ六錢高キニ依リ米九升ハ麥一斗五升ノ價ニ等シト云フ米麥各々一升ノ價何程ナルカ。

問題之部 (終)

明治四十三年 鹿兒島縣立第一中學校入學試驗問題解答之部

▲鹿兒島縣立第一中學校入學試驗問題解答

國語科

我等は既に尋常小學校の課程をへたれば中學校に入學せんことを志願せり。若し都合よく入學試験に合格せば、其幸福の極めて大なることを思ひて常によく校則にしたがひ教訓を守り學友互に相たすけて運動を怠らず學業を勵み決して校舎、器具、機械等を破壊し樹木を折ぬ校庭を汚すが如きことなく、その他生徒として爲すよじき行をもせず愛校の念を以て種々の任務を盡し善良の生徒となる覺悟にて登校せんと欲するなり。

【解】 自分などは最早尋常小學校の教へらるゝ事を、おはりましたければ、中學校に入學せんことを志し願ひました。萬一都合がよくて入學試験に及第したならば其のしやはせぬ事の甚だ大きいことを考へて常によく學校の規則に従ひ教へを守つて

學問の友達お互に相たすけ合ひて運動を怠らず學問の仕事に一生懸命になり、どんな事があつても學校の家や、道具や機械等をこわし木等を折り學校の庭をけがすような事なく、その外生徒としてなしてはいけない、事をせず學校を愛する考へを以て色々の、まがせられたつとめをなして、よいところの生徒となる決心で、學校に出ようと思ふのである。

書 取

- 1. キニシカ (休暇)
- 2. ユカイ (愉快)
- 3. セイシツ (性質)

綴 方

早起の必要、

算 術 科

學問は文明進歩の母也 (大守)
縣立第一鹿兒島中學校 (翻字)

(1) $34\frac{2}{7} \times 2\frac{4}{5} - (6\frac{7}{8} \div 25\frac{7}{16})$

(2) 1日ノ小數 0.4978 ヲ時分秒ニ化ス
秒以下ハ四捨五入ス

(3) 所有金ヲ1ト假定ス

$$1 \times \frac{3}{4} = \frac{3}{4} \dots\dots\dots \text{書籍ヲ買ヒシ金高}$$

$$1 - \frac{3}{4} = \frac{1}{4} \dots\dots\dots \text{書籍ヲ買ヒシ殘金}$$

$$\frac{1}{4} \times \frac{2}{5} = \frac{2}{20} \dots\dots\dots \text{文房具ヲ買ヒシ金高}$$

$$\frac{1}{4} - \frac{2}{20} = \frac{3}{20} \dots\dots\dots \text{殘高ニテ金2圓25錢ニ相當ス}$$

所有金 答 15圓
 $225 \div \frac{3}{20} = 1500 \dots\dots\dots$

(4) 甲丙ノ距離ト乙丁ノ距離ト等シキヲ以テ、甲乙ノ距離ト丙丁ノ距離トハ相等シ

甲乙間ノ距離
 $375 \times \frac{7}{7+1+7} = 17.5 \dots\dots\dots$

乙丙間ノ距離
 $375 \times \frac{1}{7+1+7} = 2.5 \dots\dots\dots$

(5) 44.80圓+16=2.8圓……………ケ月ノ利息

2.8圓+350圓=0.008……………ケ月ノ利息

125圓×0.008=1圓……………ケ月ノ利息

1圓×48=48圓……………ケ月ノ利息

答 48圓

▲鹿兒島縣立第二中學校入學試驗問題解答

國語科

一、人が研究したものと缺けて居るところを見出して自分の學問智識のあることを人に自慢するよりも自分が勉強して修め得た學問や技藝を用ひ工夫してたくみな機械でも考へ出した方が我國を富ます其道になつて居るのである。

二、紀律 (キマリ)

面影 (人ノスガタ)

辯解 (イヒワケ)

裁判 (事ノヨイカワルイカ)
行在所 (チサバキキメル)
(天皇が假リニオイデニナツタトコロ)

三、選舉。膏藥。組板。

破壞。證據。

算術科

(1) 7日+12日=19日……………甲乙ノ働キタル日數ノ和

$15.20圓 \times \frac{7}{19} = 5.60圓 \dots\dots\dots$ 甲ノ得シ實錢

$15.20圓 - 5.60圓 = 9.60 \dots\dots\dots$ 乙ノ得シ實錢

答 甲 五圓六拾錢

乙 九圖六拾錢

(2) 2時24分……………人ノ行キシ時間數

2時24分 = 144分

$1 \times \frac{144}{48} = 3$ ……………2時24分 = 行キシ里數

答 3里

(3) 竿ノ長ヲラ1ト假定スレバ

$1 - \frac{2}{3} = \frac{1}{3}$ ……………初メ = 竿ヲ入レタル殘ノ部

$\frac{1}{3} \times \frac{2}{3} = \frac{2}{9}$ ……………次 = 入レタル竿ノ長ヲ

$\frac{1}{3} - \frac{2}{9} = \frac{1}{9}$ ……………殘リ = 竿1尺 = 相當ス

$1 \div \frac{1}{9} = 9$ 尺……………竿ノ長ヲ

答 9尺

(4) $5.50 \times (1 + 0.05) = 5.775$

答 五圓七拾七錢五厘

▲鹿兒島縣立川内中學校入學試驗問題解答

國 語 科

一、箱根山は相摸の國にあります。山の中には箱根七湯とて昔から世に名高い温泉があります。そのあたり静かで空氣は清く風景もまた美しくありますから浴客年中絶ゆることがない、夏は殊に多い。山の上には蘆湖があり、其の周圍に高く低くなつて居る群峯は皆その影をうつし富士山は遠く西北の空に聳へて亦その影を、さかさまに寫して居る、之をさかさ富士といふて景色が甚だよい。

二、草木などには大が、一本の木、一本の草に、いくらとも知れない位、果實がなるものでありますから、たとへ、その種子が地に落ちても十分日光にさらされ空氣を吸ふことが出来なければ満足に成長することは出来ませぬ故に植物には其種子を方々に散布することの出来るよゝに自然と都合のよい方法がそなはつて居ります。

三、或時二人の友人打ち連れて旅行したるが或山路にさしかゝりし時、不圖熊に出逢ひたり。一人は熊の來るを早速見つけて大に驚き、連れの人には少しもかまはず急ぎて

木の上に逃げ上りたり。

算 術 科

- (1) $9.62 \times 0.0072 + 0.0296$
- (2) $28尺 \div 0.8 = 35尺$
- (3) $(5\frac{7}{12} - 3\frac{11}{15}) \times (2\frac{2}{3} + 1\frac{1}{2})$
- (4) $125里 - 8里 = 117$
 $117里 \div 13 = 9里$
- (5) $5里27丁 = 5.75里$
 $16錢 \times 5.75 = 92錢$

▲鹿兒島縣立川邊中學校入學試験問題解答

國 語 科

一、伊能氏は代々酒と醬油とのかもし道りかたを仕事としましたが忠敬の養子となつた家の父が早く死なれて家の仕事が大へん衰へましたければ忠敬自分先きになつて衆を率ゐよく勤め儉約を行ひて、とうとう二度伊能家を富ますことを得ました。

二、

(イ) 幣 帛(神様ノ前ニ供ヘモノ)

(ロ) 別格官幣社(特別ノ格式ヲ以テ祭りナシテアル神社ノコト)

(ハ)

藥 劑 室(藥ヲ調合スル室ノコト)

(ニ) 金 剛 杖(富士山ニ登ル時ニ用フル白木ノ杖)

(ホ)

廢物利用(スタレ物ヲ工夫シテ二度使ヘルヨウニスルコト)

三、

硫 磺 行在所(アソシヨシ)

遺 言(イシゴト)

乳 呑 子

最 期(イシトキ)

四、

(イ) 薩 摩。 鹿 兒 島。 川 邊。

(ロ) 島 津 齊 彬。 西 郷 隆 盛。 大 久 保 利 通。

(ハ)

顔。 鼻。 耳。 眉。

作 文 科

一、紙

算 術 科

「絵が線に似てくして風景美なり」

(午前の部)

算 術 科

(1) $(29 + 53 - 28 \div 7) \div 13 \times 5 =$

【註】

$29 + 53 = 82$

$28 \div 7 = 4$

$82 - 4 = 78$

$78 \div 13 = 6$

$6 \times 5 = 30$

答 30

(2) $126 \text{尺} = 21 \text{間}$

$1 \text{町} 2 \text{間} = 62 \text{間}$

ナマルヲ以テ求ムル面積ハ次ノ如シ

$(21 \times 62) \div 2 + (36 \times 62) \div 2 = 1767 \text{歩}$

$1767 \text{歩} = 5 \text{段} 8 \text{畝} 27 \text{歩}$

(3) 志願者總數ヲ1トスレバ

$1 - \frac{1}{8} = \frac{7}{8}$ 體格ニテ不合格トナリシ殘ノ人數

$\frac{7}{8} \times \frac{2}{7} = \frac{1}{4}$ 學術ニテ不合格トナリシ人數

$\frac{7}{8} - \frac{1}{4} = \frac{5}{8}$ 入學ヲ許可セラレタル人數

$100 \div \frac{5}{8} = 160 \text{人}$ 志願者總數

算 術 科 (午後の部)

(1) $(2.5 + \frac{1}{8}) \div (5.3 - 3\frac{4}{5})$

(2) $1 - 0.15 = 0.85$

$18 \times 0.85 = 15.30 \text{圓}$ 實際ニ買フ價

解 拾五圖參拾錢

(3) 15×12=180 1日=仕上ダブル=粟スル人数
180÷5=36..... 5日間=仕上ダブル=粟スル人数

解 三十八人

▲鹿兒島縣立加治木中學校入學試驗問題解答

國 語 科

- 一、朝早く起き出で、沖の方を見渡しますと、半分は、もやにかくれて居る島々の中を、たくさんの魚とり船が艦の音、元氣よく漕ぎ出づるのがある。その有様は丁度木の葉が風に散るがよーである。そーしてその漁船が段々と遠く漕いで行きますと、かなたの島かげから太陽が静かにあらはれて、海は直ちに金の波をたゞよはしたよーになる
- 二、**廢物利用**(スダレモノナニ度工) 夫シテ用フルコト
遺 憾(ノコリオシイ)

- 證 據(アカリ)
捕 獲(トラヘル)
破 裂(ヤブリサク)
破竹の勢(竹ヲワルヨウニハゲ)
現 象(アリサマ)
膨脹力(フクレルチカラ)
測 量(ハカル)
炊 事(食事ノコトナスル)
二、故 郷(コキョー)
電 報(デンボウ)
妨 害(ボウガイ)
旅 客(リョキヤク)
農 夫(ノウフ)
- 難 儀(ナンギ)
汽 車(キシヤ)
選 擧(センキョ)
留 守(ルス)
景 色(ケシキ)

算術科

(1) $(3\frac{1}{2} - 1\frac{3}{5}) \times \frac{2}{3} + \frac{3}{4} \div \frac{3}{7}$

(2) $783764 \div 3407$

(3) $5本 \times 14 = 70本$
 $70本 + 2本 = 72本$
 $72本 \div 12本 = 6$

答 6ダース

(4) 兄ノ取リ前ヲ1トスレバ 弟ノ取前ハ $1 \times \frac{3}{4} = \frac{3}{4}$ ナリ

故ニ $112個ハ 1 + \frac{3}{4} = \frac{7}{4} = 相當ス$

$112 \div \frac{7}{4} = 64 \dots\dots\dots$ 兄ノ取前

$64 \times \frac{3}{4} = 84 \dots\dots\dots$ 弟ノ取前

(1) $0.0001258 \div 0.037$

(2) $85錢 \times 3 = 255錢$
 $60錢 \times 7 = 420錢$

$(255錢 + 420錢) \div (3 + 7) = 67.5錢$

答 67錢5厘

(3) $6圓20錢 \div (1 + 0.24) = 5圓$

答 5圓

(4) $1哩 = 14丁45間 = 385間$

$385間 \times 928.5 = 821722.5間$

$821722.5間 = 363里27丁22.5間$

▲鹿兒島縣立志布志中學校入學試驗問題解答

國語科

一、説明

無盡の富〔財産や寶〕盡さることのない

率先して行ふ〔自分から眞先になつて〕

意を決す〔きまつる〕

鏡の如き湖面〔鏡の如くに平らかに波風立たない湖の面〕

二、書取

親の恩は必ず忘る勿れ

三、左ニ振假名ヲ施セ

網シメ 網シメ 網シメ

足タビ 暗カクレ 場バ し

帆ホ 前マ 船ネ

綴方

一、入學試験を受けて居る時の心持

(文體隨意) (半紙一枚)

書方

北に南に漕ぎ出で漁る業も國の爲め

算術科

(1) $(0.055 + 0.04 + 1.25) \times 2.4$

(2) $(3\frac{1}{6} + 5\frac{1}{8}) \times 9$

(3) $40\text{米} = 33\text{尺} \times 40 = 132\text{尺}$

$20\text{間}3\text{尺} = 6\text{尺} \times 20 + 3\text{尺} = 123\text{尺}$

$132 \times 123 = 16236\text{平方尺}$

$16236 \div 36 = 451\text{坪}$

(4) $65\text{錢} + 5\text{錢} = 13$

$7 \times 13 = 91$ 即ち 91個

(5) $5\text{圓}50\text{錢} - 4\text{圓}40\text{錢} = 1\text{圓}10\text{錢}$

$1\text{圓}10\text{錢} \div 4.40\text{圓} = 0.25$ 即ち原價の 0.25

▲鹿兒島縣立第一高等女學校入學試驗問題解答

國語科

一、伊能忠敬と申す人は生れつきが正直であつて少しも外の見えを飾らないで氣分が中々盛んで一度も困難な事に屈し心をまげた事がない。年七十を越えましたがれども。まだ血氣さかな人のよーに、けはしいところをふみこえ、海上を渡り風や雨、または寒い暑い中をもかまはずに進んで東西南北にあちこちすること五六千里であつて、とうとう大なる事業をなすことを得たのであります。

二、左ノ字句ノ讀方及ビ意義ヲ記セヨ

- 1、廢物利用 (ハヤスタレモノニナツタモノヲマダ用フルコトノ出來ルヨリニ工夫スルコト)
- 2、配置 (クバリオター)
- 3、缺點 (カゲタルトコロ)
- 4、精巧をさはむ (コノ上モノナイト云フホドコマカテ巧ミナルコト)
- 5、忠實業に服し (熱心ニマコトニ自分ノ業務ヲナスコト)

三、書取

- 1、ヒョート | ローリヨク | トヲ | オシ | マズ
(費用) (勞力) (惜)
- 2、ツツジデ | ノ | ハオリ | ヲ | キル
(筒袖) (羽織) (着)
- 3、コーミヨ | ナル | コーゾ |
(巧妙) (構造)
- 4、ギゲイ | ヲ | センシユ | ス
(技藝) (專修)
- 5、シチダン | タイ | ノ | ケンリギム
(自治團體) (權利義務)

作文科

勉強

算術科

- (1) $587.96 \times 8.379 \div 36$
- (2) $\left(7\frac{1}{3} + \frac{5}{12} + 2\frac{1}{2}\right) \times \left(\frac{2}{3} - \frac{7}{11}\right)$
- (3) $375\text{圓} \div 125 = 3\text{圓} \dots\dots\dots 1\text{坪ヨリ得タル利益金}$
 $11\text{圓} - 3\text{圓} = 8\text{圓} \dots\dots\dots 1\text{坪ノ買價}$
- (4) 午前7時ヨリ午後6時迄ノ間ニハ11時間仕事ヲナスモ昼食ノタメニ1時間休ムヲ以テ觀キタル時間ハ10時間ニテ即チ之レヲ分ニ直セバ(60分 \times 10=600分)トナル然ルニ此ノ人ハ12分間ニ5寸織ルヲ以テ600分ニ織リシ尺數ハ5寸 \times (600分 \div 12)=250寸ナリ
- (5) $1.125\text{圓} \div 0.15 = 6.15\text{圓}$

答 6圓15錢

▲鹿児島県立第二高等女学校入学試験問題解答

算術科

- (1) $1\text{圓} \div (6 \times 4) = \frac{1}{24}\text{圓} \dots\dots\dots \text{炭1貫目ノ代}$
 $\frac{1}{24}\text{圓} \times (5 \times 35) = 7.291\text{圓強} \dots\dots\dots \text{答}$
- (1) $153\text{圓} - 15\text{圓} = 138\text{圓} \dots\dots\dots \text{妹ノ2倍}$
 $138\text{圓} \div 2 = 69\text{圓} \dots\dots\dots \text{妹ノ取前}$
 $69\text{圓} + 15\text{圓} = 84\text{圓} \dots\dots\dots \text{姉ノ取前}$
- (3) $30\text{錢} \times 13 = 390\text{錢} \dots\dots\dots \text{焼増十三枚ノ代}$
 $390\text{錢} + 300\text{錢} = 690\text{錢} \dots\dots\dots \text{寫眞屋ニ拂フ金寫眞代}$
 $690\text{錢} \div 12 = 57.5\text{錢} \dots\dots\dots 1\text{人ノ出金高}$
- (4) $50\text{圓} \times \frac{1}{4} = 12.5\text{圓} \dots\dots\dots \text{最初ニ費セシ金高}$
 $50\text{圓} - 12.5\text{圓} = 37.5\text{圓} \dots\dots\dots 1\text{回目ノ殘金}$
 $37.5\text{圓} \times \frac{5}{12} = 5\text{圓} \dots\dots\dots 2\text{回ニ費セシ金高}$
 $37.5\text{圓} - 5\text{圓} = 32.5\text{圓} \dots\dots\dots \text{殘リ}$

(5) 甲1日ノ仕事ハ $\frac{1}{6}$ 、乙1日ノ仕事ハ $\frac{1}{8}$ ナルヲ以テ

$$\frac{1}{6} + \frac{1}{8} = \frac{7}{24} \dots\dots\dots\text{甲乙兩人一日分ノ仕事}$$

$$1 + \frac{7}{24} = \frac{24}{7} = 3\frac{3}{7} \text{日} \dots\dots\text{兩人} = \text{テ仕上グルヨ要スル日数}$$

(6) $5.5 \text{圓} \times (1 + 0.14) = 6.27 \text{圓}$

(7) 総 3町3段3款10歩

國語科

甲、書取

散歩、庭園、手紙、廣告、算術、汽車、燈火、牛乳、炊事、鐵瓶、

乙、解釋

筑紫に行つてから後は、いつも門をしめて外に出づる事が少なかつたが、一寸の間も天皇陛下の事を忘れ奉ることはなく、雨の降る朝や、風のふく夕などは見るもの聞くものにつけて都の空ばかりなつかしうて少しばかりの詩歌などに心をまぎらはして獨

りて自分をなぐさめて居つた

二、あかい花や白い花が煙のように降つて居る雨の中に開いて居る

三、人の命の長い短いは仕事の大きい小さいを以て量るべきもので年齢の多い少ないのを以て量るべきものではない、之を考ふると少しの時間も軽々しく考へてはならない

四、朝日のさして居る一方は消えて、のきの高い家かげには未だ霜が残つて居つて寒い

五、物のねだんは、あたへる方が入り用の方よりも少ない時はたかくなり、多いときはやすくなるものである

六、吉野の山の花は麓の方から咲き初めて、だん／＼山の上に及んで麓の花、中の花が散つて山奥の花が満開となるまでには大凡一月ばかり、かゝる

七、人に向つてものをいふのに、敬ふことばをかぐのは、ごうまんであつて、さらふべき事で、又、いやしくあつて笑ふべきことである。けれども、あまり其の度をすぎた敬ひの語を使ふのは宜しい事でない

▲鹿児島縣立女子興業學校入學試験問題解答

二、器 械

綴 方

- 一、大分暖かに相成り候處おかはりもこれなく候や
- 二、御閑暇之れ有り候はゞ一寸御出で下されまじくや
- 三、私事も入學致し候はゞ一心に勉強仕り度存じ居り候
- 四、御手紙拜見仕り候ひしよりおよそ三時間の後品物相届き申し候
- 一、本日は休みにて朝より公園に遊びに行きたり、花見に出かけし人も甚だ多かりき
- 二、かく雨風はげしき故に美しく咲きたる花も皆散るならん
- 三、毎日日記帳を整理せよと先生より申し渡されたり
- 四、己れの人に及ばざるは未だ勉強の不足せる爲めならんか

▲私立鶴嶺女學校入學試験問題解答

算 術

- (1) 答 32
- (2) 答 93.75
- (3) $125尺 + 84尺 = 20.9尺$ …… 姉ト妹ノ1日ニ織上ル高
 $20.9尺 \times 21 = 438.9尺$
- (4) $600圓 \div 4圓 = 150$ …… 酒ノ石數ニ當ル
 $1500圓 \div 150 = 10圓$ …… 答
- (5) 答 30

國 語 科

一、塵見たように少しのものも、それが積れば山のようにたくさんになる
心配なことをした後は樂しみとなるものである
我身をつめると痛いから矢張り人も痛いのである故によく自分の苦しみを以て人の苦
しみをも、考へはからなければならぬ

二、チエウコン (チエウキノタマシイ)

ライセツ (ミサチ)
 ギヤウカウ (ミニキ)
 サベツ (クベツ)
 三、活 潑 習 慣 交 際
 勇 奮 油

▲鹿兒島縣立商船學校入學試驗問題解答

算 術 科

(1)

$$A. \frac{3\frac{1}{3} - 1\frac{1}{4}}{9\frac{1}{4} - 8\frac{4}{7}} = 3.07 \text{ 強}$$

$$B. \frac{2}{5 - \frac{1}{6 + \frac{1}{9}}} = 0.48 \text{ 弱}$$

(2) 10里÷5=2里……………1日ノ相違

2里×7=14里……………7日ノ相違

(126里-14里)÷2÷7=8里……………乙1日ノ速サ

8里+2里=10里……………甲1日ノ速サ

(3) 甲乙丙丁ノ出資ノ割合ハ、500:700:800:1000 ナルヲ以テ之ヲ約スル時ハ、

5:7:8:10 ナリ

$$1200 \text{ 圓} \times \frac{5}{5+7+8+10} = 200 \dots\dots\dots \text{甲}$$

$$1200 \times \frac{7}{5+7+8+10} = 280 \dots\dots\dots \text{乙}$$

$$1200 \times \frac{8}{5+7+8+10} = 320 \dots\dots\dots \text{丙}$$

$$1200 \times \frac{10}{5+7+8+10} = 400 \dots\dots\dots \text{丁}$$

(4) $\frac{1}{2} - \frac{2}{5} = \frac{1}{10}$

$3 + \frac{1}{10} = 30$

時 30人

國語科

一、世の中で、いやに思ふのは氣まゝで、なまけで、或は一時のがれの勇氣のないので自分の責のあるところを守らず、つとめ仕事を何とも思はないところのものである。これと違つて世の中で尊敬すべきは自分の責を重く考へ、つとめに熱心なるものである。其上のつとめに自分の身をなげ出すものに至りましては人間の仕事の中で第一番にいとたふときものといはなければならぬ

二、

黎 明 (ヨアケ)
稠 密 (カツシリ)
蘊 蓄 (タクハヘル)

莞 爾 (ニッコリ)
淺 深 (サラヘル)

作文科

海員

▲鹿兒島縣立鹿屋農學校入學試験問題解答

作文科

- 一、父の急病を兄に報ずる文
右書簡文
- 一、規律ヲ重ンズルコトヲ記ス
右記事文

算数科

- (1) 148028.0269 ÷ 28.763
- (2) 32.....大小二數ノ和

鹿兒島縣立鹿屋農學校入學試験問題解答

8 大小二數ノ差

$82 + 8 = 40 =$ 大ナル數ニツキ相當ス

$40 \div 2 = 20$ 大數

$20 - 8 = 12$ 小數

答 { 大數 20
小數 12

(3) $1.25 \text{圓} \times 13 = 16.25$ 全體ヲ 1.25圓ノモノト見做シタルキノ全體ノ價

$1.25 - .96 = .29$ 上下1斤ノ價ノ差

$16.25 - 14.80 = 1.45$ 1斤96錢ノモノヲ 1.25圓ニ見ナシタルキ生シタル餘分

ノ金高

$1.45 \div .29 = 5$ 斤 96錢ノモノ、斤數

$13 - 5 = 8$ 斤 125錢ノモノ、斤數

答 { 125錢ノモノ 8斤
96錢ノモノ 5斤

(4) 283里24町 + 49

(5) $9 + 1 = 10$

$4.444 \times \frac{9}{10} =$ 金

$4.444 \times \frac{1}{10} =$ 銀

國語科

一、時は春であるこのよい時分に花には知らん顔をして居り月には一所にならないで一生懸命に勉強する室に閉ぢこもつて居るのは何の故であろうか

二、イ、思ひがけなく人聲がした、場所が場所として大へんゆかしく考へられた

ロ、倒れてしまつて飛んで起き上る其の姿は目にも止まらなかつた

ハ、まはりうとひのも此の上もないといふて堂しい

ニ、ありさまが手にとるがようである

三、イ、父に代りて手紙を認む

ロ、御面倒ながら御頼申上候

- ハ、代金を拂はずして去りたり
- ニ、一寸の光陰輕んずべからず
- ホ、國家有用の材を養成す

- 四、穀 烹 體 裁 遊 暑
- 燃 燒 御 稜 威

理 科

- 一、草木の葉の効用を説明すべし
草木の葉は日光を受けて大氣中の炭酸瓦斯を吸収して之を分解し根より上昇せる液汁と合して己が營養となるべき物質に變ずる作用を有す故に葉は植物を養ふに必要なものなり
- 二、蝶と蛾との差異を示せ
蝶類は晝間飛翔する鱗翅類にて休止する時は翅を直立せしむ
蛾類は多く夜間に出づ休止する時は翅を水平に置く

- 三、絶壁の下或は深山の下などに行き大聲を發する時は向ふにも大聲を發するものあるが如く聞ゆ。これ此方より發する音聲が絶壁或は深山に響き反射し來るによるものなり之を山音といふ
- 四、食鹽は海水中に存し或は地中に岩石をなして存じ、または鹽泉中にふくまるとことあり。其味鹹くして水に溶け易く色は純粹のものは無色透明なる。小片の多く集まれるものは白色なり

▲鹿兒島縣師範學校入學試驗問題解答

本科第一部 (豫備)

算 術 科

- (1) 先ヅ分母ヲ簡單ニスルトキハ $\frac{3}{95}$ トナル
- 次ニ分子ヲ簡單ニスルトキハ $\frac{28}{5}$ トナル

$$\frac{28}{5} = \text{於テ} \frac{5}{3} \text{トシテ計算ヲ行ハバ } 177\frac{1}{3} \text{トナルヲ以テ 之ニ1ヲ加ヘテ}$$

$$\frac{178\frac{1}{3}}{95} \text{ヲ得 答トナス}$$

- (2) 3850圓 - 275圓 = 3575圓 ……甲ノ所持金
 3575圓 - 340圓 = 3235圓 ……乙ノ所持金
 3575圓 + 3235圓 = 6810圓 ……甲乙ノ合計
 答 6810圓

- (3) 男4人ノ仕事ハ女8人ノ仕事ニ相當ス
 8人+5人=13人……………全體ヲ女ト見ナシタル時ノ人数
 10段歩÷6 = $\frac{10}{6}$ 段……………女13人1日ノ働キ高
 $\frac{10}{6} \div 13 = \frac{10}{78}$ 段……………女1人1日ニナス仕事
 $\frac{10}{78}$ 段+10 = $10\frac{1}{78}$ 段……………女1人1時間ニナス仕事

$$4\text{段} + \left(\frac{1}{78}\text{段} \times 26 \times 8\right) = 1\frac{1}{2}\text{日}$$

答 1日半

- (4) 6圓 + (1 + 0.25) = 4.8圓……………品物ノ原價
 4.8圓 ÷ 4.5圓 = 0.3
 0.3ノ積

國語科

甲 講 讀

一、ハデナ樂ミハ田舎住ヒニハ少ナイガ衛生上ヤ其他ノアブナイコトノナイノハ其損失ヲ

償フテ未ダ餘リガアルデアラウ

- 二、ジエンボク(スナホ)〇
 シヤバラグエキ(馬車ノタヘズ) リンジセツピ(魚ノウロコノヨウニツラナリ)
 カイタク(土地チ) ヲキハスル(ユキハスル) チンニウ(ミダレ) クシンノ齒ノヨウニナランデ井ル
 カイタク(土地チ) ハジトウフウ(何チイフテモ) 聞キ入レナイ

ゴニン(アヤマリ)ミトマル
ケガ(恐ハヌコトデア)キズテサクル

ゴウユウムサウ(クラベモノイナイホド)勇氣アツテ強イコト
イツジ(世ニアラハレ)メハナシ

本科第一部 (本試験)

博物科

- 一、十字科植物の聯徴は、すべて十字形の花弁と四偏雄蕊とを有することなり
- 二、消化液の種類は唾液。胃液。腸液。胆汁及び胰液なり
- 三、昆蟲類と蜘蛛類との異なる點は昆蟲類は一對の複眼と三個の單眼と三對の歩行肢とを有するも蜘蛛類は四對の單眼と六對にして後の四對は歩行肢をなし前の二對は感觸肢及毒肢となるものを有す而して昆蟲類は頭部、胸部、腹部の三部に分れ各部の關節明かにて蜘蛛類は頭胸部と腹部との二部に分れ居るも體中の關節明ならず且つ肢を欠ける關係もあり

講讀及書取

一、書取

國賊。汽船。技術。師範。功勞。最初。旅行。清潔。申す。候。

二、解釋

君我を用ひたまはないで棄てたまふたのに今出で、その難に死んだならば君の賢明を傷くる様である。又死ななければ臣たるものゝ義理を傷くるのである。君の賢明を損ずるとしても臣としての義理は傷けたくない。

算術科

- (1) $\frac{1}{9}$
- (2) 80頭+2=40頭……………甲乙ノ等分シタル時ノ取リ前
50頭-40頭=10頭……………甲ノ乙ヨリ多ク取リタル頭數
850圓÷10=85圓……………牛一頭ノ價
- (3) 150里÷(9×14)= $\frac{150}{126}$ 里…甲1時間ノ里程

$$\frac{150}{126} \text{里} \div \frac{7}{8} = \frac{25}{24} \text{里} \dots\dots\dots 1 \text{時間} = \text{於ケル甲} 8 = \text{對スル乙ノ速サ}$$

$$\frac{25}{24} \text{里} \times 6 = \frac{25}{4} \text{里} \dots\dots\dots \text{乙} 6 \text{時間ノ速サ}$$

$$250 \text{里} \div \frac{25}{4} \text{里} = 40$$

答 40日

(4) $2 \text{圓} 60 \text{錢} - 0 \text{圓} 20 \text{錢} = 2 \text{圓} 40 \text{錢}$

$$1 - 0.2 = 0.8$$

$$2 \text{圓} 40 \text{錢} \times 0.8 = 3 \text{圓}$$

答 3圓

國語科

甲 講 讀

一、ガウタン(キモノ大キイ)ハ政事ヲスル人ノ第一ノカナメ大徳デアルト聞イテ居ル、公ハ公卿ノ人デハナイト思フ位ニツヨイシツカリシタ徳ヲソナヘテ居ラレタ

二、ケンルイ(カタイトリイ)

バクフノマツロ(バクフ)

カンブンチヨクヤク(漢文チガキニ談話體ニナホスコト)

チャウロウ(アザケ)

ゼンシン(ダンノ進)

シヤバラクエキ(車ヤ馬ガタエズ)

ケンギ(議スルコト)

ネツシヤウ(強イコ)

イツワ(面白イ一寸)

地理科

一、夏我國ノ太平洋斜面ニハ東南ノ風、太平洋ヨリ吹キ來リ多量ノ温氣ヲ持チ來タル故ニ九州、四國、本州ノ南海岸ニ多量ノ雨トナリテ降ルナリ

二、南滿鐵道ハ滿州ニアル鐵道ニシテ長春ヨリ旅順迄ノ間ヲ云フ。日露戰役後我國ノ支配内ニ入レリ

夷港ハ新潟縣佐渡島ニアリ新潟港ノ副港ヲナシ開港場タリ。新潟港ノ風浪ハゲシキ時船舶皆來リテ此處ニ碇泊ス

桐生ハ人口三萬一千群馬縣兩毛線ニ沿フテ絹織物盛ンナリ

三池ハ福岡縣ノ有名ナル炭坑ニテ近年大牟田ヲ築港シテ開港場トナシ、コレヨリ石炭ヲ輸出スルニ便ナラシメタリ
潮岬ハ紀州南端ニアリテ有名ナル燈臺アリ、又無線電信局アリ

歴史科

- 一、源頼朝平氏ヲ討滅シテ居所ヲ相摸ノ鎌倉ニ定ムルヤ先ヅ侍所ヲ置キ和田義盛ヲ之ガ別當トシ又公文所、後ノ政所問注所ヲ設ケテ大江廣元、三好康信ヲシテ之ニ當ラシメ諸國ニ守護、地頭ヲ置キ自ラ之ヲ統ベテ天下ノ實權ヲ握リ幕府ノ基礎ヲ確定シタリ。
- 二、足利義滿將軍ノ頃、中國、四國、九州等ノ民、支那朝鮮ノ沿海ヲ侵シテ掠奪ヲ事トスルモノ多カリキ明人大ニ之ヲ恐レテ倭寇トイヘリ。
藤原氏勢力ヲ得タル頃、有力者ハ多クノ土地ヲ有シ之ヲ莊園ト名ヅケ租税ヲモ納メズ國司ノ干渉ヲモ許サズ恣ニ天下ノ富ヲ致セリ。
攝政、關白共ニ天皇ノ補佐役ニテ天皇ノ政治ヲトリ給フ能ハザル時ニ代リテ萬機ヲ攝行シ政治ヲトリテ國家ヲオサメタルモノナリ。清和天皇御年九歳ノトキ藤原良房攝政

トナリ宇多天皇御即位後特ニ藤原基經ヲシテ關白タラシメ給ヒシニ何レモ始マレリ。

▲鹿児島市立商業學校入學試験問題解答

國語科

- (一) 太郎は鼠があんまり騒動するのを立腹して鼠を捕へてやらうと五六日考へを一心にして一つの器械を考へ出しましたけれども、まだ其の箱のくみたてに悪いところのあるのを見出しましたから其の上に色々しらべ考へまして、とうとう少しもかげぬない鼠をとらへる器械を初めて考へ出しました。

- (二) 適當なる位置チカカツコウシテガル場所
その理由を説明すべしリユウヲセツメイソノノラケチ
博識多才の人ハクシキタサイヒト智識ノヒロクシ
テオノ多イ人
精セイ密ミツククワシク
密ミツクコマカ

評ヒョウ 判人ノ何トカ彼ト
判人ノ何トカ彼ト

行在所テイシヨニ天皇ノ御出テニナツテ假リ
防禦ボウゴヲフセケ
雨アメノ端ハシ方カタノ

決保ケツボ*

護心ゴシヤヲモル
心ココロヲ
キメル

(三) 動物を虐待するものではない。
海に泳ぐ。

一人も無實の罪を受けたるものはありません。

蒸氣力を利用す。

荷物を運ぶ。

清潔なる水。

神社に参詣す。

職業を勵む。

算術科

- (1) $12\text{厘} \times 650 = 7\text{圓}800 \dots\dots\dots$ 卵ヲ買ヒ入レシ金高
 $650 - 30 = 620 \dots\dots\dots$ 破損セザル卵ノ數
 $7\text{圓}800 + 1\text{圓}500 = 9\text{圓}300 \dots\dots$ 賣リテ得タル金高

(2) $9,300 \div 620 = 15\text{厘} \dots\dots\dots$ 1個ノ價

(2) $3630 \div 6\text{尺} = 605\text{間}$
 $605 \div 60\text{間} = 10\text{町}5\text{間}$

(3) $\left(6\frac{1}{2} + 3\frac{1}{4}\right) \times 2\frac{1}{2} \div 3$

(4) 1ヶ月ノ借家料ハ、5圓ヲテ1日ノ借家料ハ、 $\frac{5}{31}$ 圓ニテ十二日ヨリ卅一日迄ノ借家料
ハ、 $\frac{5}{31} \times 20 = 3.226\text{圓}$

答 參圖貳拾貳錢六厘

(5) 志願者ノ總數ヲ1ト定ムレバ
 $1 \times \frac{1}{3} = \frac{1}{3} \dots\dots\dots$ 算術科ニテ不合格トナリシ人數
 $1 - \frac{1}{3} = \frac{2}{3} \dots\dots\dots$ 殘リノ人數
 $\frac{2}{3} \times \frac{2}{5} = \frac{4}{15} \dots\dots\dots$ 國語科ニテ不合格トナリシ人數

$$\frac{2}{3} - \frac{4}{15} = \frac{6}{15} - \frac{4}{15} = \frac{2}{15}$$

……………合格者ニテ108人ニ相當ス

$$108 \div \frac{6}{15} = 270人 \dots\dots\dots志願者$$

▲宮崎縣立都城中學校入學試驗問題解答

國語科

(甲)

- | | | | |
|---|---------|---|----------|
| 境 | 内(ケイダイ) | 天 | 井(テンジョウ) |
| 怪 | 我(ケガ) | 眞 | 紅(シンク) |
| 合 | 戰(カッセン) | 芝 | 生(シバフ) |
| 鑄 | 型(キガタ) | 嫌 | フ(キラフ) |
- (乙)
- ノコリオシイ

ツカガヲ

スダリモノ

隠レタリ顯レタリスルコトガ心ノママ

アザヤカ

サトイコト

前以テノツモリ

ムゴイコト

オヒノケル

ミンナニ先ンジテ

- (一) ココモ、ダン／＼サビシクナツテ行イテ、オシマヒニハ、都ノアツタアトモ、田ヤ畑トナリカハルニ、イタルノハ、シカタノナイコトデ、マダ悲シイコトデアル
- (二) 大佛ヲ二度ツクリタルコトハ、君ガウチノ事デアツテ自分ハドウシテ、ソレハカカワラウ

書取

- イ、ドーヨー(動搖)
- ロ、ハレツ(破裂)
- ホ、サンヨー(参考)

- ロ、シヨーク(證據)
- ニ、ギゲイ(技藝)
- ヘ、ケイヨー(形容)

- ト、ユクモツ(數物)
- リ、シヨールノ(獎勵)
- ル、ナンギ(難儀)
- ヲ、キョーケンオノレヲヂシ(恭儉ヨヲ持シ)
- ワ、チノーヲケイハツシ(智能ヲ啓發シ)
- チ、ヨーゾー(構造)
- ズ、シヤダキ(射撃)

算 術 科

- (1) 1. $(10,1007 \div 2.9) + (42.6 \times 7) - 100$
 $\square. \left(3\frac{1}{4} - 2\frac{1}{3}\right) \div 5\frac{2}{5}$
- (2) 1里18町24間 - 1里56間 = 17町28間……………甲乙1時間ノ速力ノ差
 17町28間 $\times 3 = 1$ 里16町24間……………甲乙3時間ノ後ニ於テ相離ル里程
- (3) $380 \text{個} \times 0.35 = 308 \text{個}$ ……………林檎ノ個數
 $880 \text{個} \times 0.4 = 352 \text{個}$ ……………柿ノ數
 $380 \text{個} - (308 \text{個} + 352 \text{個}) = 220 \text{個}$ ……………梨ノ個數

- (4) $\frac{5}{25} \times 100 = 20 \text{圓}$
- (5) 5里 - 2里 = 3里……………自転車ノ人力車ヨリモ1時間ニ早キ里數
 $2 \text{里} \times 6 = 12 \text{里}$ ……………人力車ノ馬車ヨリ6時間ダケ早く出發シテ其ノ間ニ進ム
 里數
 $12 \text{里} \div 3 \text{里} = 4$ ……………即チ自転車ハ4時間ノ後ニ追ヒ付クラ以テ午後五時ナリ

▲宮崎縣立宮崎中學校入學試験問題解答

國 語 科

- 一、入營しましてから、まだ多くの日數も立ちませぬのですが上官のおしへしつくと、おなじなかまの親切によりまして楽しく自分のつとめをなして居ります。
- 二、風が最早ふかぬよーになりまして月は中天に昇りて、まんまろく光りさやけく如何にも涼しそうにありませす時に青い松の間に漁する船の見え隠れする景色は何ともいひよ

ものない程美しくあります。

三、かように一生懸命となつて防ぎかたにのりましたが、だんく日數をふるに従ひまして死するものは多く出で傷を負ふものは、ますくふえ其上ならず彈丸や火藥や食料等のみまのに盡きようとして居る。

四、(1) 牛馬や羊などを養ふ仕事が盛である

(2) のこりをしい事ではないか

(3) たいへん、くらしかたに、かなふて居る

(4) 今は文部省のしはいとなつた

(5) 聯隊などは、あちらこちらに、くばり置いてある

五、左の語を漢字にて書き直せ

- | | |
|------------|-------------|
| (1) スミレ(菫) | (2) ニハトリ(鶏) |
| (3) ニシキ(錦) | (4) カハセ(爲替) |
| (5) カブラ(蕪) | (6) カゴ(籠) |
| (7) ミドリ(緑) | (8) ツバキ(椿) |

(9) イシメエ(礎)

(10) トビラ(扉)

作文科

昨日ノ記

算術科

(1) 次ノ數ノ讀ミ方ヲ書ケ

(イ) 1234056078987

一兆二千三百四十億五千六百七萬八千九百八十七

(ロ) 805250607409803

八百五兆二千五百六億七千四百九十八百三

(2) $1.44 \div (1+0.2) = 1.2$

答 1.2圓

(3) $5\text{錢}100 = 500\text{錢}$ ……………100枚全體ヲ5錢白銅貨ト見タルキノ金高

銀貨高ト見タルキノ金高

大平

- (1) $500 \text{ 銭} - 245 \text{ 銭} = 255 \text{ 銭}$ 2 銭銅貨ヲ 5 銭白銅貨ト見ルル時ニ生ズル不足
 $5 \text{ 銭} - 2 \text{ 銭} = 3 \text{ 銭}$ 2 銭銅貨ヲ 5 銭白貨ト見ル時ハ 1 枚ニツキ生ズル不足高
 5) $255 \text{ 銭} \div 3 \text{ 銭} = 85$ 2 銭銅貨ノ枚數
 $100 \text{ 枚} - 85 \text{ 枚} = 15 \text{ 枚}$ 5 銭白銅貨ノ枚數
- (4) 來ル計算ヲ課テラハ其理由ヲ書ケ
- (イ) $3 \frac{1}{4} \text{ 里} \times 8 \text{ 日} = 25 \text{ 里}$
- (ロ) $3 \frac{3}{4} \text{ 圓} + 8 \text{ 尺} = 0.48 \text{ 尺}$
- (1) 算術問題集

(イ) 名數 × 名數
 (ロ) 名數 + 名數 = 名數

以上ノ如キコトアルコト決シテナシ故ニ(イ), (ロ)ハ誤リナリ

- (5) 次ノ小数ヲ既約分數ニ直シ又分數ハ小数ニ直セ

(イ) 0.10875 (ロ) $\frac{4803}{40}$

(6) $18 \times \frac{1}{9} = 2$ 18ノ三分ノ一ナル數ニテ即チ或數ヨリ 18ヲ減ジテ 3分ニ
 差ムルコトヲ等シ
 $6 \times 3 = 18$ 3分セザル前、即チ或數ヨリ 18ヲ減ジテ差ナリ
 $18 + 18 = 36$ 求ムル答

▲沖繩縣立中學校入學試驗問題解答

國語科

一、道路を行いますにも自然と定まつた禮があつて左でも右でも心の行きたいところに行
 いたり。杖や傘等を打ちふつて人のさまたげをなしたり又は罪とがのない草や木など
 を打ちながら行くよゝな事は野蠻人のなすが如きはさであるとして大へんいやしめら
 る。

二、イ、神宮は二十年ごとに改築すれども、かつて昔のさまを改めたることなし (伊勢神宮
 は二十年

毎に造りなほしをしまするが一度も昔の有様をかへたことがない

- ロ、隠顯自在なり(かくれたり、あらはれたり)
- ハ、その間の勤勞たとふるに物なし(その間の骨折りは之をたとへていふに物のない位である)
- ニ、いづくに行くにも棹、楫を借らで進まん道あらず(どこに行くにも棹や楫をからないで進んで行かれる道はない)
- ホ、危き道をおかさずば勝利し功は立てられじ(危険の多いところを進み行かなければ)
- ヘ、自然と人工との美をかさねたること他にその類なし(天然自然にそなはつた美と人の加へに其のたぐひがない)

ト、攻守數年にわたる(敵を攻めたり或は守つたりすること)
 チ、血流れて海眞紅となる(血が流れて海がマツカとなつた)

- 三、學ガク 識シキ (學問智識)
- 離リ 宮キヤウ (天皇サマノ御別荘)
- 公使館コウシケン (國ノ主權者ノ代理トシテ來テ居ル人ノ居ツテ色々仕事ヲスルトコロ)
- 銃ジュウ 器キ (テツポウ)
- 透トウ 明メイ (スキトホツチオル)
- 行コウ 幸コウ (モウキ)
- 勤キン 儉ケン (ツトクヲモクナシ)

製セイ 糖トウ (サトウツツル)

天テン 井キヨウ (座敷ノ上ヲ張ツ)

麥マキ 俵ホウ (麥チ入レテアルモノ)

四、團體。留守。警護。參詣。選舉。着物。博愛。愉快。敷島艦。國體の精華。

算 術 科

(1) (イ) $\left(\frac{3}{5} + \frac{3}{20} - \frac{5}{12}\right) \times 60 \div \frac{1}{19}$

(ロ) $\left(\frac{2^6}{11} + 3\frac{1}{22} \sqrt{4\frac{1}{4}}\right) \div 59 \times 2\frac{14}{15}$

(2)
$$\begin{array}{r} 12902 \\ 12674 \\ 10960 \\ 7720 \\ 6781 \\ 240 \\ 6500 \\ 8678 \\ \hline + \\ \hline 92 \end{array}$$

0.48828125

$\times 1.28$

92

(3) 1里14丁25間=18000尺

1米=33尺ナルヲ以テ

18000尺÷33尺=5455米弱

(4) $1+15 = \frac{1}{15}$甲1日ノ仕事

$1+10 = \frac{1}{10}$乙1日ノ仕事

$\frac{1}{15} + \frac{1}{10} = \frac{5}{30}$甲乙1日ノ仕事

$1 \div \frac{5}{30} = 6$ 日.....甲乙ノ要スル日數

(5) 6錢×9=54錢.....米9升ニツキ麥ヨリ高キ金高

15升-9升=6升.....米才麥ヨリ多キ樽數

54錢÷6=9錢.....麥1升ノ價

9錢×6錢=54錢.....米1升ノ價

解答之部 (終)

明治四十三年十月十日印刷

明治四十三年十一月十一日發行

版權所有

編者 堀 勇 藏

鹿兒島市東千石町

發行者 久 永 金 藏

大阪市東區淡路町三丁目二二六

印刷者 山 本 完 藏

發行所

鹿兒島市

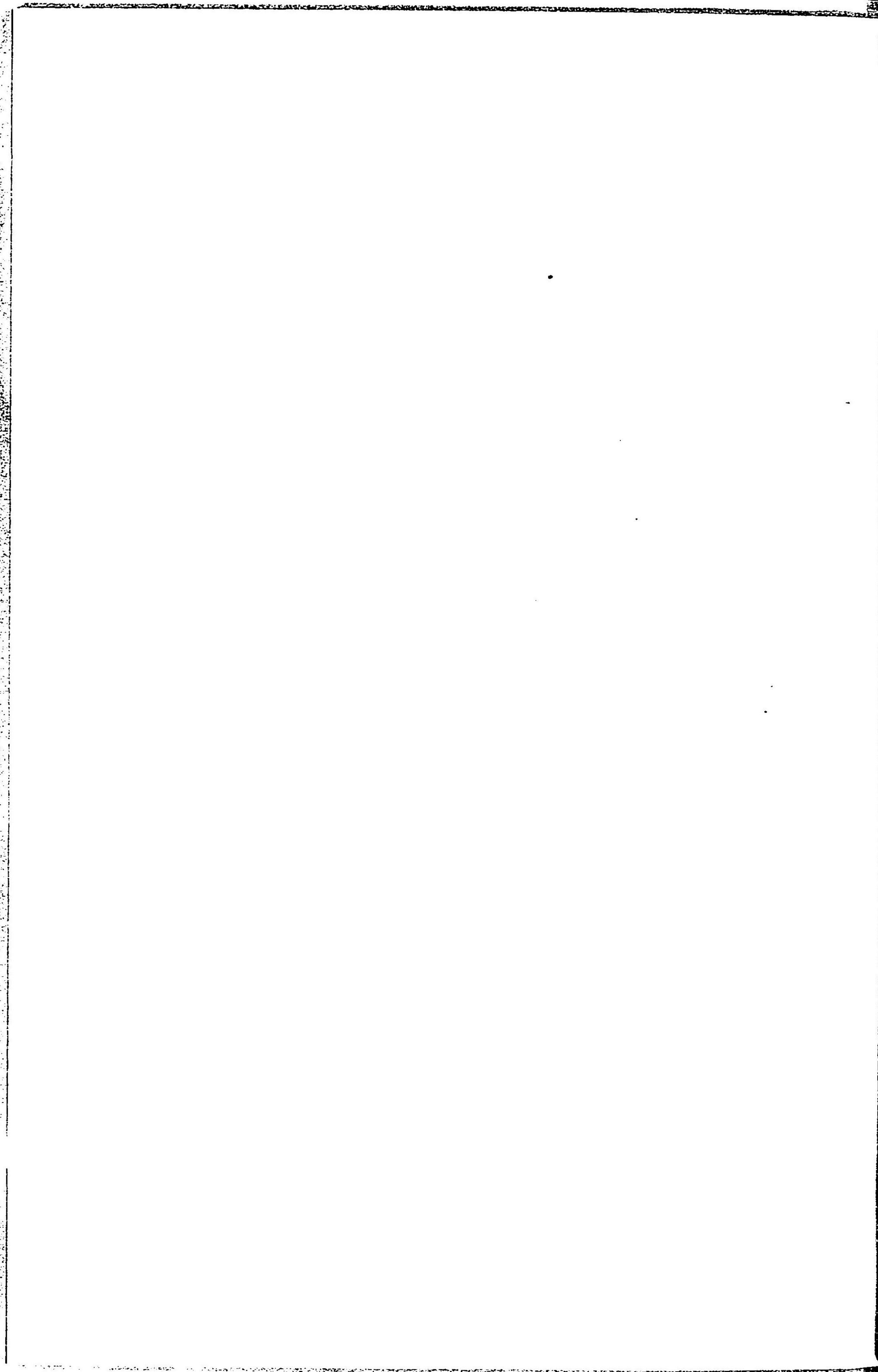
久永金光堂

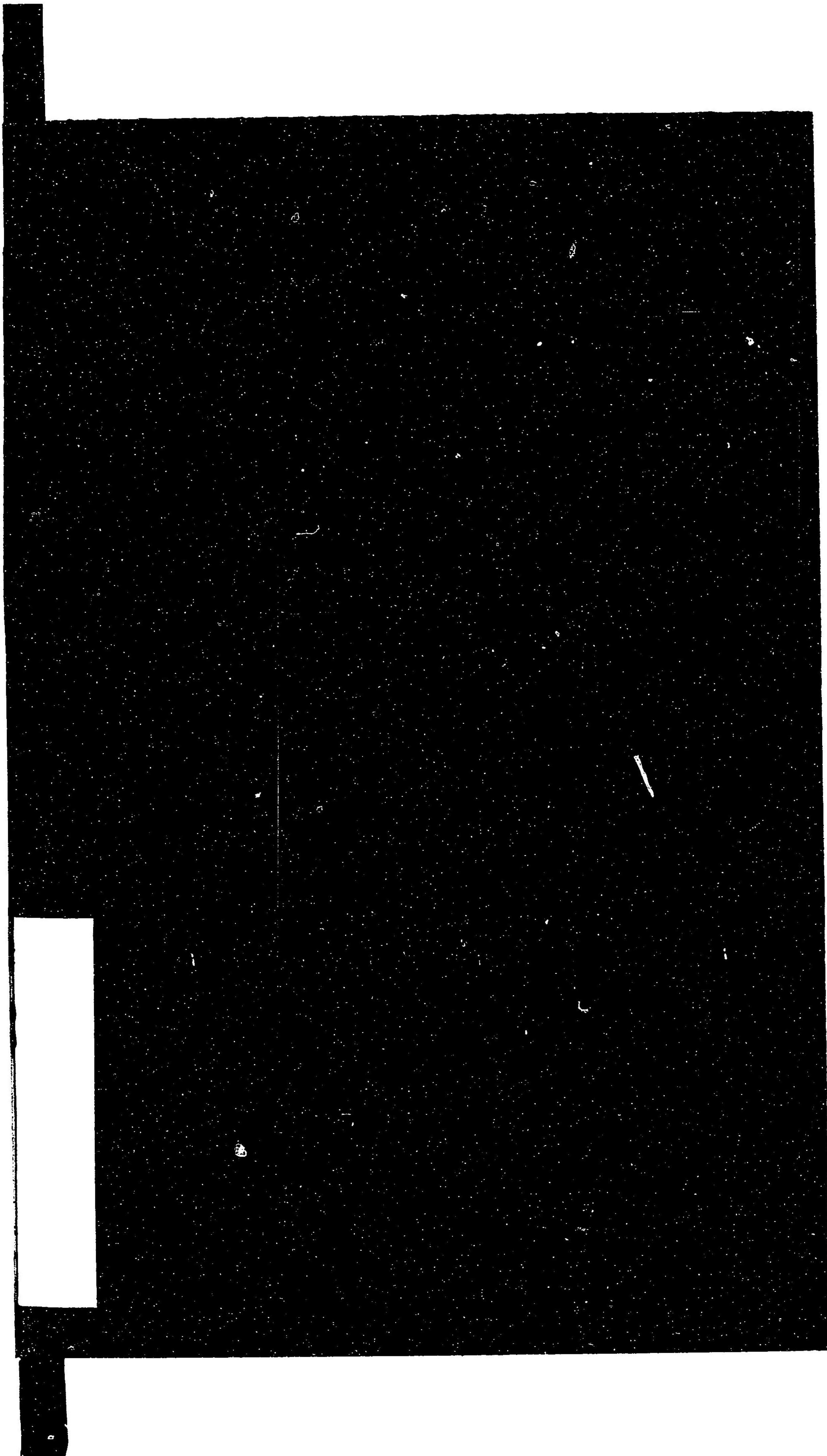
264
395

民國二十三年十月十日

...

...





特 28
162

鹿児島県 宮崎県 沖縄県
各学校入学試験問題集
国立国会図書館

049435-001-0

特28-162

鹿児島県宮崎県沖縄県各学校入学試験問題集

堀 勇蔵 / 編

M43, 44

BEM-0020

